

平成30年度 行政評価表

担当課	伊奈町子育て支援センター
章名	第3章豊かな心を育むまちに暮らす
節名	第1節子ども・子育て支援の充実
施策名	4. 地域の子育て支援

施策の内容	目指す姿	多様な保育サービスの提供や子育て支援の充実により、安心して出産・子育てのできるまちになっています。
	現状と課題	<p>安心して子供を産み育てられるよう、妊娠期や出産期、乳幼児期などにおける母子保健活動の充実を図る必要があります。全国的に家庭や地域の子育て力が低下し、育児に不安や悩みを抱く親が増加し、児童虐待などが問題になっています。また、共働き家庭の増加により保育所の入所希望者は増え、本町での保育所の園児はこの5年間で1.7倍になり、待機児童も増加傾向にあります。</p> <p>子育て中の親たちを支援するため、本町では地域子育て支援センターや保育所を中心とした相談体制の整備を図るとともに多様化するニーズに対応した保育サービスの提供や、待機児童解消に向けた民間保育所の誘致などに取り組んできました。また、放課後児童クラブは需要が高まっており、一層の充実を図る必要があります。</p> <p>国においては、子ども・子育て支援新制度が平成27年4月から始まりますが、本町でも新制度に沿った新たな子育て支援策を積極的に推進していく必要があります。</p>

まちづくり目標値	指標名		現状(平成25年度)
	(1)	子育て支援センター利用者数	7,122人
	(2)		
	(3)		
	(4)		

目標値への推移		平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	目標(平成31年度)
	(1)	7,445人	6,303人	6,853人	6,885人	7,000人
	(2)					
	(3)					
	(4)					

行政評価表(事業評価一覧)合計	当初予算額	決算額 (単位:千円)				
		決算合計	国・県補助	地方債	その他特定財源	一般財源
	6,016	5,666	3,104	0	279	2,283

今年度の施策達成度	A	A	施策が既に完了した。見直しや改善を行い最善に近い。(進捗率71~100%)
		B	施策の見直し、改善等の検討余地がある。(進捗率31~70%)
		C	施策を検討したが効果が上がらない。遅れている。未実施。(進捗率0~30%)
施策達成度の理由(施策に対する今年度の実績及び効果)		<ul style="list-style-type: none"> 土曜日に講座を2回開催したところ両親での参加があり親子の交流の場になった。 保護者の育児不安や孤立感の解消を目的とした講座を開催し、育児の負担軽減につながった。 親子教室保護者を対象に就学説明会と就学懇談会を開催し就学支援を行った。 年間146件の相談中、約20%が発達に関する相談であり、障がいの早期発見早期支援につながった。 	

施策実現のための課題	施策を取り巻く環境の変化について	<ul style="list-style-type: none"> 乳児健康診断でのお知らせ等で、乳児の利用者が増員している。 事業(催しもの)への参加者が低年齢化している。
	住民ニーズの変化について	<ul style="list-style-type: none"> 発達が気になる子どもの、療育に携わる情報が必要とされている。
	展開した事業は適切であったか	<ul style="list-style-type: none"> 様々な講座(防犯教室、フルート演奏、リズム遊び、ベビーダンス等)を開催し、好評を得た。
	施策を達成するうえでの障害について	<ul style="list-style-type: none"> 事業が多岐に渡るため、一つの事業の達成に整理や工夫が必要になる。

次年度以降における施策の具体的な方向性	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の望む声を検討して、毎月第二土曜日を解放し内容を充実させていく。
---------------------	---

第6次行政改革大綱に基づく取組の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> 情報発信(ホームページ)を充実させる。
----------------------	---